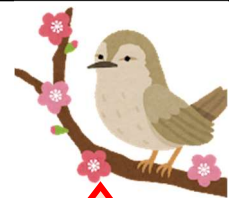




高峰中だより

令和5年度3月号

文責：校長 田中



《学校教育目標》 「夢を語って夢を追う児童生徒の育成」

キーワード：「継続」「挑戦」「進化」

《学校スローガン》 「志、立てて、学んで、夢発見！」

学校の竹林でも
「ホーホケキョ♪」
鳴いてるよ

第11回卒業生24名 巣立ちの日 3/8

～校長式辞より～

この義務教育で、皆さんは何を学んできたのかと問われたら、何と答えますか。勉強、仲間との関わり、先輩や後輩との付き合い方、部活動、などたくさんあると思います。

みなさんは、夜間中学校のことを聞いたことがありますか。夜間中学校とは、国籍や年齢に関わらず、様々な理由により中学校の教育を十分に受けられなかった方のための「学び直し」の学校です。

夜間中学校の1日の生活は、午後5時半から始まり、1、2時間目の授業、食事を含む休憩、そして3、4時間目の授業、掃除をして午後9時に終了します。年齢も、生活環境も、文化も、多様な生徒達が、仲間と共に、義務教育を学び直すのです。

今からちょうど30年前に、山田洋次監督が「学校」という映画を制作し、公開しました。映画の中で、「学びとは何か」「生きるとは何か」をその映画の中に出てくる生徒ひとり一人の人生を通して問われるのです。色々な生徒がいます。差別を受けた留学生、小学校もまともに行けなかった50過ぎの男性、登校拒否の女の子、鑑別所から出てきた女の子、そんな生徒達が、一生懸命、漢字やカタカナを覚えたり、かけ算を覚えたりしていきます。

その中で特に印象的な場面があります。途中で、一人の生徒が死んでしまい、不幸続きだったその人の人生を思い起こし、ある生徒がつぶやくのです。「幸せって何だろう」と。そこで、生徒達は、「幸せとは何か」を真剣に議論します。生徒がそれぞれに思いを語るのですが、最後に行き着いた答えは「その幸せを分かるために勉強する」でした。

今年の4月に佐賀県にも初めての夜間中学校が開校されます。1人でも多く、それぞれの幸せにたどり着く学校であること、そしてその機会が多くの人に与えられることを願って止みません。

そして、今日、ここにいる24名の卒業生が9年間の義務教育を修了します。みなさんにとって、この9年間で幸せをわかるための時間であり、この高峰中学校がその素晴らしい時間を過ごした場として、これから続いていく皆さんの人生へのジャンプ台になってくれればと思います。ここ高峰中学校ですっと続いているスピーチ集会や、マナー検定で培った自分を表現する力、高峰中学校のキーワードである「継続・挑戦・進化」を実践してきた力は、皆さんの人生の様々な場面で、必ず発揮されることでしょう。

You are the only one.

You are the best in your life.

あなたは、たった一人のあなたであり、
あなたの人生の主演です。



高峰中「先輩」から2年生へ語ってもらいました～3/5

高峰中出身者で各高校から1～2名来てもらい、中学校2年生に高校生活や中学生の時にしておくべきことを、自身の経験を交えながら熱く熱く語ってもらいました。その熱を受け止めるべく、2年生も顔を上げてよく話を聞いていました。ここで学んだことを、あと1年余りの中学校生活に活かしてください。高校生のみなさん、ありがとうございました。



入賞おめでとう!

【学童美術展 立体審査】

県特選：(3年) 1名 (2年) 1名 (1年) 1名
県準特選：(3年) 1名 (2年) 1名 (1年) 1名
地区入選：(3年) 2名 (2年) 2名
(1年) 3名

【第64回都市対抗県内一周駅伝大会】

(2年) 1名 唐津・玄海チームのメンバーとして走破

がんばり
ました!

4月行事予定

日	曜	主な行事
8	月	始業式・赴任式、給食なし バス12:40
11	木	第12回入学式
18	木	全国学力・学習状況調査、県学習状況調査
25	木	火災避難訓練
26	金	授業参観、学級懇談会、育友会総会

☆4月から、学校メールは「花まるアプリ」のみによる配信となります。朝の欠席連絡は、基本お電話でお願いします。

1年間ありがとうございました

令和5年度も、地域の皆様、保護者の皆様のお陰で3月にたどり着くことができました。今年度は、新しい制服の導入について、3小学校区の校長、保護者代表、に意見をいただきながら検討を重ね、形を整えていきました。令和6年度には生徒と校内制服変更委員会をもち、生徒そして保護者の皆様へお知らせしていきます。

4月には21名の新入生を迎えます。そして、高峰中校区の3つの小学校が令和7年度の統合に向けて準備が加速していきます。

時は流れ、色々なものが変化を伴いますが、この竹木場、大良、切木の人情温かい自然豊かな地域でこれからの時代を作っていく若者の教育のために、今後も変わらぬご支援及びご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

